



橋のアーチと川面に映る影が「ハートマーク」を浮かび上がらせる

橋と川面に ハート出現

熊本「恋人の聖地」

熊本県美里町の川に架かる橋のアーチが、川面に映る影と共に「ハートマーク」を形作っている。と評判になり、訪れるカップルやカメラマンが増えている。その名も「二俣橋」。3年前には静岡市のNPO法人が「恋人の聖地」に認定した。町の担当者は「名前はフタマタだが、ハートマーク

を見て出会いを大切にしたい」と呼び掛けている。

町林務観光課によると

二俣橋は約190年前に造られた。10月から翌2月までの5カ月間、太陽の位置が低くなることでハートマークが現れる。楽しめるのは正午ごろまでの約30分間だけだ。

数年前に橋を訪れた地元のアマチュアカメラマンが気付いた。町は近くにハート形の石のモニュメントを設置し、観光客誘致に一役買っている。

関係で、回答は控えさせていただく」としている。

これまでの小淵氏の説明や関係者の話によると、観劇会は07年から後援会などが東京・明治座で毎年開催。会費を集め、毎回、支援者ら約1千人が参加していたという。